

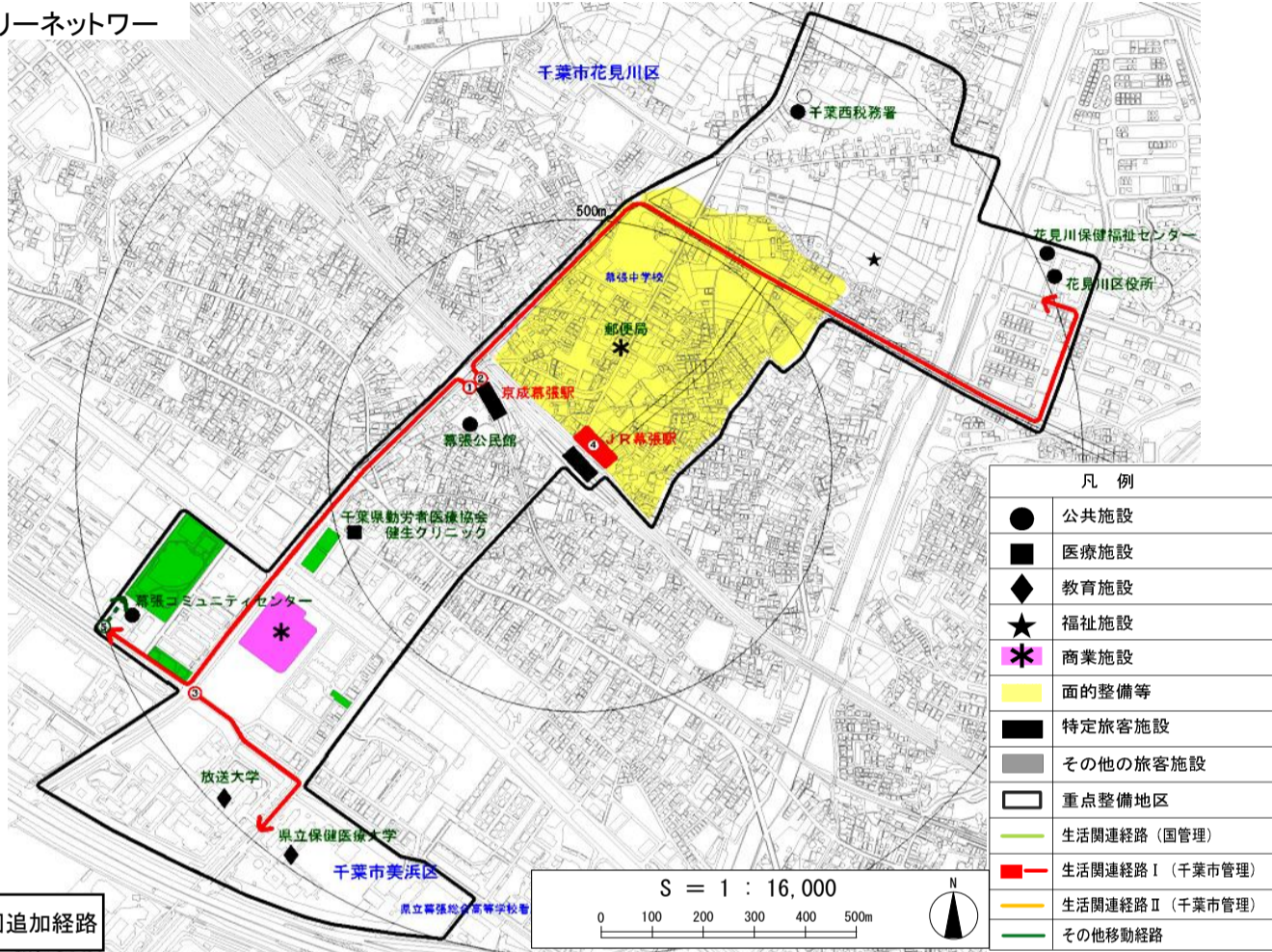
地区別整備計画

■対象地区番号・地区名称	2. JR/京成幕張地区
--------------	--------------

■経路整備の基本方針

- ◆地域拠点として位置付けられている本地区は、JR総武線幕張駅(乗降客数307百人/日)・京成幕張駅(76百人/日)を中心とし、公共施設・医療施設・教育施設や商店街等の集積により市民の日常生活の核となっている。本地区において、高齢者・身体障害者等が安全・安心、円滑、快適な移動が行えるよう、以下の性格をもつ経路のバリアフリー化を図る。
 - 幕張駅の南側については、コミュニティセンター・大学・大規模商業施設・病院等までの移動に利用する経路。
 - 幕張駅の北側については、大規模な区画整理事業による駅前広場・都市計画道路整備に合わせて区役所までの移動に利用する経路。
 - JR幕張駅北口駅前広場。

■バリアフリーネットワーク



■総括表

	経路数	延長 (km)	駅前広場数	実施予定期間
事業実施経路	4	3.58	1	H23年度～H32年度

個別事業計画

事業の内容	事業量 (延長/箇所数)
歩行空間の整備	30 m
段差・傾斜・勾配の改善(スパイラルアップ)	1 箇所
視覚障害者誘導用ブロックの設置	900 m
透水性舗装化(アスファルト)	50 m ²
電線共同溝の整備	110 m
案内標識の設置(大)	1 箇所
案内標識の設置(中)	1 箇所
案内標識の設置(小)	5 箇所
駅前広場の新設	1 式
照明灯の設置	19 基
シェルターの設置	1 式
身体障害者用乗降場の設置	1 箇所

経路	実施予定期間
経路 1	H23年度～H26年度
経路 2	H23年度～H26年度
経路 3	H23年度～H26年度
JR幕張駅 北口駅前広場	H30年度～H32年度
経路 5	H27年度～H32年度

※実施予定期間は現時点での目標を示したものであり、今後の財政状況、事業進捗状況により、変更することがあります。